



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA-

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
Dojima Grand Bldg., 1-5-17
Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
PHONE (06)344-1717

CENTENNIAL

THEME (1984~'85)

- I. P. 「強い義務感をもとう
義務はすべての権利に伴う」
- R. D. 「今こそ行動のとき」
- D. G. 「限りなき熱情を奉仕に」
- P. 「創ろう新しい伝統を」

For God so loved the world that he gave his only Son, that whoever believes in him should not perish but have eternal life. For God sent the Son into the world, not to condemn the world, but that the world might be saved through him.

神は、その独子をお与えになるほど、この世を愛された。子を信じる人が一人も滅びないで、永遠の生命を受けるためである。神が子をこの世にお遣わしになったのは、この世を裁くためではなく、子によってこの世が救われるためである。

(ヨハネによる福音 3章16節~17節)

7月例会・プログラム

とき 7月18日(水) 18:30~20:30

ところ 大阪YMCA会館 9階集会室

司会 杉本恭之助君

1. 開会 中村会長
 2. ワイズソング "Once More We Stand"
 3. 聖句朗読 安福又四郎君
 4. ゲスト紹介 中村会長
 5. 食前感謝「日々の糧を」 晩さん
 6. 前年度の事業報告 山中直前会長
 7. 決算報告 藤本史郎君
 8. 1984年度のクラブテーマ 中村会長
 9. 新年度予算(案)審議 柴田西出君
 10. 各事業委員長の抱負 各委員長
 11. スリーミニター 浦野松本君
 12. 誕生日のお祝い 中村会長
 13. ニコニコ・アワー
 14. YMCAニュース
 15. 閉会 中村会長
- ▼ 例会当番(黒田、杉本、田中、松添、安福)

プログラム委員会 7月25日(水) 18:30~
場所 YMCA国際社会奉仕センター

第2例会(デーキャンプ) 7月29日(日) 11:00~
場所 YMCA六甲研修センター

△誕生日おめでとう

安福又四郎君 1921年7月15日
皆本恵子メネット 7月29日

6月例会出席者 (在籍会員 34名)

	第1例会	第2例会	Make up	累計
メン	22名	14名	1名	23名
出席率	64.71%			67.65%
ネット	5名			
コメット	2名			
ゲスト	6名			
ビジター	4名			
合計	39名	14名		

○ゲスト 横山中西部長、穴戸次期中西部長
大槻房子姉(森君)、多田幸子姉(森君)
Dale Fotheringham
(オーストラリアBF代表)

Jean Fotheringham メネット
○ヴィジター 吹留辰雄君、石田直和君(大阪サウスクラブ)
遊上義一君、遊上メネット(大阪クラブ)
○メネット 鈴木、黒田、山田、山中、中村 各メネット
○コメット 山中コメット、中村コメット
二人とも名前は「けい」チャン

△BF '83年度成績

切手	34,600ポイント(1人当たり)	989
現金	86,000ポイント(1人当たり)	2,457
合計	120,600ポイント(1人当たり)	3,446

・THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA-CENTENNIAL・

▽ 6月例会の主な記事

- オーストラリアのBF代表Dale Fotheringham 氏が出席され、BFをはじめ海外における活動状況等ユニークなお話を拝聴できた。



- 横山中西部長および次期中西部長の穴戸氏が公式訪問され、両氏より活動成果や抱負等についてお話があった。なお、穴戸次期中西部長のとりなしにより当クラブの新旧役員の交代式を行った。
- 浦野啓一君と松本常晃君の入会式がおごそかに行われ、緊張のひとときであった。



- 日本区大会出席の報告が、山中会長と藤井君より行われ大会の模様が紹介された。
- スマスクラブ訪問から無事帰国された森団長以下の楽しく且つ感動的な報告があり、当クラブへの立派な記念品の紹介がなされた。
- 鈴木謙介、美藤ご夫妻の壮行式が行われた。お二人は、グランドラビット大会出席のため、来る7月23日に出発し大会前カナダ、米国各地を友好訪問して9月初めに帰国の予定。元気で行ってらっしゃい!!
- EMC委員によるドアブライズが盛大に行われ、その先上げも順調であった。

▽ 第2例会の記録 — 6月27日(水) —

- 中西部評議会決定事項の報告(中村会長)
 - (1) 中西部役員の決定(1984年7月1日～'85年6月30日)

役 職	氏 名	クラブ名
中 西 部 長	穴 戸 良 美	奈 良
直 前 部 長	横 山 慶 昭	大阪サウス
次 期 部 長	灰 谷 隅 夫	大阪土佐堀
書 記	宮 崎 孝 明	奈 良
会 計	城 戸 治	奈 良
YMCAサービス主査	中 世 古 炳 幹	大 阪
A. S. F. 主査	山 本 茂 雄	大阪長野
I. B. C. 主査	池 田 和 弘	大阪泉北
Y E E P 主 査	山 中 秀 男	大阪センテニアル
B. F. 主 査	島 平 雅 生	大阪土佐堀
C. S. 主 査	市 田 忠 男	大阪高槻
E. M. C. 主 査	高 橋 敏	大阪千里
物品サービス主査	城 戸 治	奈 良
メ ネ ッ ツ 主 査	穴 戸 秀 子	奈 良

- (2) 中西部長の公式訪問
当クラブは6月例会をもって公式訪問とする。なお第2回訪問は'85年4月17日の予定。
- (3) 中西部会は9月23日(日)奈良クラブの主催で奈良アロースクエア(あやめ池)にて開催、申込締切は8月20日、メン、ネットとも各4000円。
- (4) CF事業について
 - TOFとお年玉年賀ハガキの収集は統一事業として実施。
 - マイタウンクリーン作戦として、9月中の1日をこれに当てる。詳細はCS委員で検討。
- YMCA「安全の日」キャンペーンに支援、寄附をする。
- ブリテン発送については、日本区理事と中西部長へ直接当クラブより発送する。
- クラブ役員(会長、副会長、書記、会計)のバッジを購入する。
- 当クラブの幹事として、杉本、谷川、山中の3氏を選任する。
- 7月例会プログラムの確定

新たなワイスを求めて

- 日 時 / 1985年6月8日(土)～9日(日)
- 場 所 / 伊東市観光会館大ホール
- 宿 泊 / ホテルサンハトヤ・ハトヤホテル

ワイズメンズクラブ国際協会

第40回日本区大会(第1報)

伊豆で結ぼう
あれあいの花

• THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA-CENTENNIAL •

今月の聖句に寄せて

黒田 敏之

我が家の庭のいちじくの実を狙って鶴どりが盛んに飛んできます。ひよどりに「折角できた大切な実だから盗らないで」といくら頼んでも鶴は知らん顔です。鶴にこちらの気持を伝えるには、私どもも鶴になって、ひよ言葉で語りかけねば通じません。

神様も、限りなく人類を愛し、すべての人が永遠の救いにあづかるように、人間に対し語りかけておられるのですが残念ながら神の声は一向人間に通じないのです。そのため最愛の独り子を人間の社会に降し給うたのがイエス・キリストです。イエスキリストは、本当に救いを必要としている弱者や病人や、社会の中でいたげられている者の味方として、当時の権力者を相手に恐れず、神の道を説かれたため、迫害を受け、最も残酷な十字架の刑を受けられたわけです。この生涯そのものが限りない人類に対する愛を示しており、それはすなわち神の愛の具体的な表現に他ならなかったのです。ですから、謙虚に、無心に、このキリストの十字架に示された神の愛を認める（信する）とき、その人は過去の罪を許され、永遠の救いにあづかることができるのです。

「ワイズは北に向って」

第39回 日本区大会報告

藤井 保男

仙台、青葉城両クラブの呼びかけで、みちのくの地仙台における日本区大会は、800名を越えるワイズメン、メネット、コメットの参加で盛大に行われました。年一度、海外からのゲストと全国から集まるこの大会は、ワイズの広がりと、連帯と協力を深めるすばらしい機会でした。

第1日目、仙台少年少女合唱隊のコーラスで開会式の幕が上がり、午後の記念講演、日本区議事がスムーズに進み、ディナーパーティー、フレンドシップアワーと盛り上がり、パーティードアプライズの中で、東京クラブに送り出した、西村君がワイズ二世のできたてカップルでランプをもらい、藤井君は親子兄弟チャーターメンバーとのことで、サントリーリザーブをもらいました。

2日目には、国際議員である谷川君の司会で「EMCについて」のパネルディスカッションが行われ、限られた時間の中で名司会によって、クラブ作りの有意義な話しが披露されました。

引き続き各クラブの表彰には残念ながら山中会長を壇上に上げることができませんでした。次期日本区の野村理事に引継が行われ、来年、伊東の大会での再会を約して閉会しました。

センティアルからはこの大会に10名出席、大会に先立ち前日に行われた代議員会には山中会長も出席し、杉本委員長苦心の日本区定款改訂も承認されました。

ハワイNUUANUクラブを訪問して

IBC 森 庄司

5月25日から28日までハワイのマウイ島でハワイ地区大会が開かれました。NUUANUクラブとブラザークラブの締結以来一日も早く親善訪問をしたいと考えておりましたのでこの機会に同地を訪れました。わがクラブからは次期会長のY's 中村、次期IBC委員長のY's 松添、それにY's 正司御夫妻と私達夫婦の6名が参加いたしました。



大阪空港から約6時間程の飛行を終え、ホノルル空港に到着、早速NUUANUクラブ会長のMr. G. LENN MATSUKAWAとMr. LARRY HIRANAKAによる美しいレイの出迎えを受けた後、直にアロハエヤーラインに乗り継いでマウイ島に向いました。大会会場であるインターチェンジタルホテルにはNUUANUクラブは勿論、ホストクラブのMAUIはじめWINDWARD、EAST KAUAI、HILO、KAIMUKI、それに今年の1月に新しくチャーターされたWEST OAHUの各クラブのメン、メネットのみなさんが多勢集っておられました。又Mr. & Mrs. IVAN KLATT(US Area President 1983-84)ともお会いすることが出来ました。大会は友好的且活発な雰囲気のなかで4日にわたる多くの議事を完全に消化して成功裏に終りました。ハワイY'sメンの精力的な行動に深く感銘を受けた次第です。



またWAELAEAでのゴルフやホノルルでの観光など楽しい時を過しましたが、なによりも最大の収穫は次の2つがありました。その1つはいろいろの地域の人々とお会いして多くの友人を得たこと。それにホノルルでY'sメンの家庭にホームステイする機会を得て直接その生活様式にふれたりして本当に得がたい経験をしたことあります。

本当にこのたびの旅行に際しNUUANUクラブのみなさまに大変お世話になりました。また私達のために立派な歓迎パーティを開いて下さり、今更ながらその友情の厚さに感謝すると共に近い将来に是非ともわがクラブを訪問して下さるよう切望すると同時にハワイの友人達の健康と幸福を心からお祈り申しあげます。

• THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA-CENTENNIAL •

△ ハワイ・ヌアスクラブ "ブリテン"、掲載記事の紹介

森IBC委員長一行のハワイ大会参加、ブラザーラブのヌアスクラブ訪問について次のような記事が掲載されておりました。

(1)に関しては区大会に参加された事、(2)に関しては、当クラブのためにヌアスクラブが開催した歓迎会の記事です。(いずれも原文のまま)

(1) Attending the convention were the Out-Of-State guests, which included our brother club (Osaka-Centennial) members MR. & MRS. SHOJI MORI, MR. TSUYOSHI MATSUZOE, and DR. TAKAYUKI NAKAMURA. Attending the convention from the U.S. Area were IVAN & BEVERLY KLATT, AL JONGEWAARD, and RAY HUFFAKFR, ICM.

(2) BROTHER CLUB NEWS . . .

OSAKA CENTENNIAL Y'S MENS CLUB

A Chinese dinner was held at the Waikiki Lau Yee Chai on May 29th to welcome our brother club members from the Osaka-Centennial Y's Men's Club. JOHN SCHEEL presented Mr. TSUYOSHI MATSUZOE with a monkeypod calabash bowl and other momentos and gift were exchanged between the clubs.

The evening highlight was the beautiful rendition of the song, "Sumire No Hana", by Mrs. YASUKO SHOJI. Mrs. SHOJI, an Osaka-Centennial Y's Man, was a prima donna of the world famous Takarazuka Theatre for many years. She performed under the name of MAKI KATSUMI.
WHAT TALENT!

Members present from the Osaka-Centennial Club were MR. & MRS. SHOJI MORI, MR. TSUYOSHI MATSUZOE, and MR. & MRS. TAIICHIRO SHOJI.

Nuuanu Club members present were JOHN SCHEEL, PHYLLIS SAKANE, JIMMY OUCHI, MEL & MURIEL ISHIHARA, LARRY & MAE HIRANAKA, BRUCE & LILLIAN ASAYAMA, ALLAN CHOW and guest ANDREA YANAGIHARA, JOAN FONTANA, GLENN & JOAN MATSUKAWA, MAURICE & JULIE SHIMONISHI and guest Mrs. HOSOI, NAOMI AIMOTO, and STEVE & SUE WONG.

Others present were DUC MINH VO (MINH) and RAY SETO, our U.S. Area Brother Club Chairman.

NEWS IN BRIEF

◎ センティアルファミリー・デーキャンプ

夏休みも近づき、いよいよ楽しみの一日キャンプがやってまいります。フィフティーズが目下プログラムや諸準備に鋭意努力中です。冷風青葉の六甲山頂で快適な一日を過ごすではありませんか、沢山の出席者を予定しています。

とき 7月29日(日) 11:00 ~ 15:00

ところ YMCA六甲研修センター(詳細は另紙の通り)

◎ 热海グローリークラブのチャーターナイト

7月1日に開催されるチャーターナイトに当クラブを代表して鈴木謙介君が出席します。

◎ ホームスティー

元センティアルで現東京クラブ所属の西村隆夫君の結婚に際し、メネット久美子さん(元YEEP参加者)のアメリカのお母さん(元区理事未亡人)が来日されるに当たり鈴木謙介君宅へ宿泊されました。

◎ 会員消息

△ 谷川寛君 6月12日より約4週間にわたるヨーロッパ出張より7月10日頃帰国します。7月18日の第1例会出席後直ちに国際議会(米国ミシガン州グランド・ラピッズ)に出席し、続いて国際大会に参加して8月3日頃帰国を予定しています。

△ 堀利満君 7月にオーストラリアへ出張することになりこのたび、当クラブを訪問された同国BF代表の Dale Fotheringham氏を訪問する予定にしています。

◎ 柴田健君 住所表示の変更がこの8月20日より実施されることになり次のように変ります。

〒577 東大阪市長栄寺16番1号

Y M C A ニュース

△ 7月後半になると、例年通り、海外研修、野外活動、キャンプをはじめ多彩な夏期プログラムがはじまります。ご希望の場合は田中までお申出下さい。

△ 新会館建築中休会しておりました、YMCA午餐会が再開されます。7月は"出会いの人生"と題して、一燈園同人石川洋先生(7月26日㈭ヒル12時15分~1時45分、於YMCA国際文化センター、会費1800円)からお話をうかがいます。ご都合のよい方は是非ご参加下さい。

△ 協力会員の手続きはお済みでしょうか、まだの方は是非よろしくお願ひします。

編集後記

新年度の当月からセンティアルブリテン担当者として、超ベテランの山田先輩よりバトンを引継ぎましたが、なにせ初めてのことゆえ右往左往しながら少しでも「形」にしようと心掛けました。しかし結果はご覧のとおりで深く反省しております。次回からは少しでも楽しく読みやすい誌面にいたたく頑張りますので、皆様方からワイワイガヤガヤと沢山の寄稿がありますようよろしくお願い致します。

(河野・藤本)